

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			・配置基準に基づいて職員を配置していますが、さらなるサービスの質の向上に向け積極的に職員採用を行っています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切にされているか	○			
適切な 支援の 内容	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参加しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・評価結果をHPにて公開し、多くの方に見ていただける形を取っています
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			・第三者委員会にて外部評価をしていただき、事業所の振り返りや業務改善に繋げています
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・外部研修への参加、事業所内での研修を行いスキルアップに努めています
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化したアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・月間の活動プログラムを職員間で相談しながらチームで立案しています
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか		○		・季節ごとの行事なども取り入れ、活動が固定化されないよう今後も努めていきます
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		・休日や長期休暇でしかできないこと(公共交通機関の利用体験等)など課題を設定しながら支援を行っていくようにしていきます
	⑭	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の役割分担について確認しているか	○			・児童の利用開始前の時間に職員でミーティングを行い、役割分担などを確認するようにしています
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか		○		・支援終了後に打ち合わせの時間は特別設けていないが、その都度職員間で気づいたことなどを共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動複数組み合わせで支援を行っているか	○			

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・児童発達支援管理責任者が参加し、必要に応じて保育士などの職員が参加しています。また、自発管の基礎研修を修了した職員がOJTで参加しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		・学校によっても違いがあるので、事業所側から積極的に学校との情報共有や連絡調整を行うようにしていきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもと主治医と連絡体制を整えているか			○	・現在まで医療的ケアの必要な児童の利用はありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等の中で情報共有と相互理解に努めているか	○			・放デイへの移行会議などを利用して情報共有をし、放デイでの個別支援計画策定に活用しています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			・直接事業所とのやり取りはありませんが、相談支援専門員への情報提供などでスムーズに次のサービスへの移行ができるよう努めています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害がない子どもと活動する機会があるか			○	・現在交流ができていませんが、新型コロナも5類となり、今後交流する機会を作っていけるようにしていきます。
	㉗	(地域自立支援協議会)協議会等へ積極的に参加しているか	○			・協議会に参加し、様々な機関の方との繋がりを持つように努めています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○		・送迎の時や連絡帳などを活用して、保護者の方と情報交換や情報共有をするように努めていますが、より緊密な連携が取れるよう工夫していきます。
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○		
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・新規契約時、契約更新時に説明を行っています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		
	㉜	父母の会の活動をしたり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			・家族交流会や保護者会を開催し、保護者同士の交流の機会を設けています。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・毎月広報誌を発行して、活動の様子や行事の予定などを伝えるようにしています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか			○	・現在出来ていませんが、防災訓練への参加など地域の方に事業所を知っていただけるような工夫をしていきます。

非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○			
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・年に2回(火災・地震)の避難訓練を行っています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応しているか	○			・外部研修への参加や、施設内での研修で虐待防止の意識向上に努めています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・身体拘束適正化委員会において検討を行っています。現在該当する事例はありませんが、該当する場合には個別支援計画への明記、保護者への説明と同意を得るよう徹底します。
	④⑫	食べ物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	・保護者からのアレルギー情報で対応していますが、必要に応じて医師の指示書を念頭において検討していきます。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・ヒヤリハット事例での再発防止策などの検討を随時行っています。